

Routing WG 2007 年 活動報告

永見健一 (nagami@wide.ad.jp)

小原泰弘 (yasu@sfc.wide.ad.jp)

2008/01/09

1 はじめに

Routing WG は経路制御技術の研究を扱うワーキンググループである。各個人の研究テーマを、研究会や合宿で発表し議論するという形態を取る。現在進行中の主な研究は以下である。

- Routing Architecture for the Dependable Internet – 小原泰弘
- インターネットにおいてUDL利用を可能にするルーティング技術の構築 – 藤枝俊輔

2007 年の活動履歴を 2 節に述べ、3 節に Routing WG で行ってきた小原泰弘の研究の概要を述べ、Routing WG の報告とする。

2 活動履歴

本ワーキンググループでは、以下の発表とそれに関連する議論を行ってきた。

- 2007/12/14 (10:45-11:15) WIDE 研究会 研究発表:「ネットワークとルーティングの評価のためのツール」
- 2007/09/13 (09:00-11:50) WIDE 合宿 Routing WG BOF
 - Routing Architecture (小原泰弘)
 - インターネットにおいてUDL利用を可能にするルーティング技術の構築 (藤枝俊輔)
- 2007/03/06 (09:00-10:50) WIDE 合宿 Routing WG BOF
 - Routing Architecture for Dependable Internet (小原泰弘)

– カラーリングによるマルチトポロジルーティングの提案 (小林克志)

- 2007/03/05 (19:50-20:10) WIDE 合宿 研究発表:「Routing Architecture for Dependable Internet」

3 Routing Architecture for the Dependable Internet

(wide-memo-routing-wg-routing-architecture-proposal-00.pdf 参照)

4 まとめ

本ワーキンググループは各個人の研究の研磨と議論の場として活動している。本年は小原泰弘による新しいルーティングアーキテクチャの提案を本ワーキンググループの成果として報告した。